

ABiLINX 1511

Managed Ethernet Extender

取扱説明書



HYTEC INTER Co., Ltd.

第 6.3 版

ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社（ハイテクインター株式会社）の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複製または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

※ 本製品を AC アダプタ(別売)以外と組み合わせて使用する場合は、VCCI の適用除外となります。

改版履歴

第 1 版	2009 年 03 月 02 日	初版
第 2 版	2009 年 09 月 14 日	改版
第 3 版	2010 年 08 月 05 日	改版
第 4 版	2011 年 04 月 22 日	改版
第 5 版	2012 年 01 月 13 日	リセットボタンについての説明追加 コンソールについての説明追加
第 5.1 版	2013 年 12 月 27 日	Accessible List MAC アドレスの記載について追記
第 6.1 版	2015 年 03 月 27 日	梱包物一覧から CD の欄を削除
第 6.2 版	2015 年 05 月 12 日	エラーLED の説明追加、DSL インタフェースの仕様追記
第 6.3 版	2016 年 08 月 08 日	製品保証期間の変更、注意事項の修正

ご使用上の注意事項

- 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

目次

1	製品概要	5
2	梱包物一覧.....	5
3	製品外観	6
4	ログイン.....	9
5	Basic Settings.....	10
6	Advanced Settings	14
7	System Management	19
8	System Monitoring	25
9	Restart	26
10	コマンドライン(CLI)による操作	26
11	製品仕様	32
12	困ったときには.....	33
13	製品保証	37

1 製品概要

この ABiLINX 1511 Managed Ethernet Extender は、ポイント・ポイント・イーサネット接続を一对のメタル線で伝送します。伝送距離が 500m までは上り下り最大 50Mbps の伝送速度を可能にします。

前面パネルにはリンク速度を確認できる 5 つの LED があり、上面部 DIP スイッチ設定によって Local(親機)/Remote(子機)の切り替えが簡単に行えます。

-40～+75℃の広い動作温度に対応した産業用の VDSL モデムです。

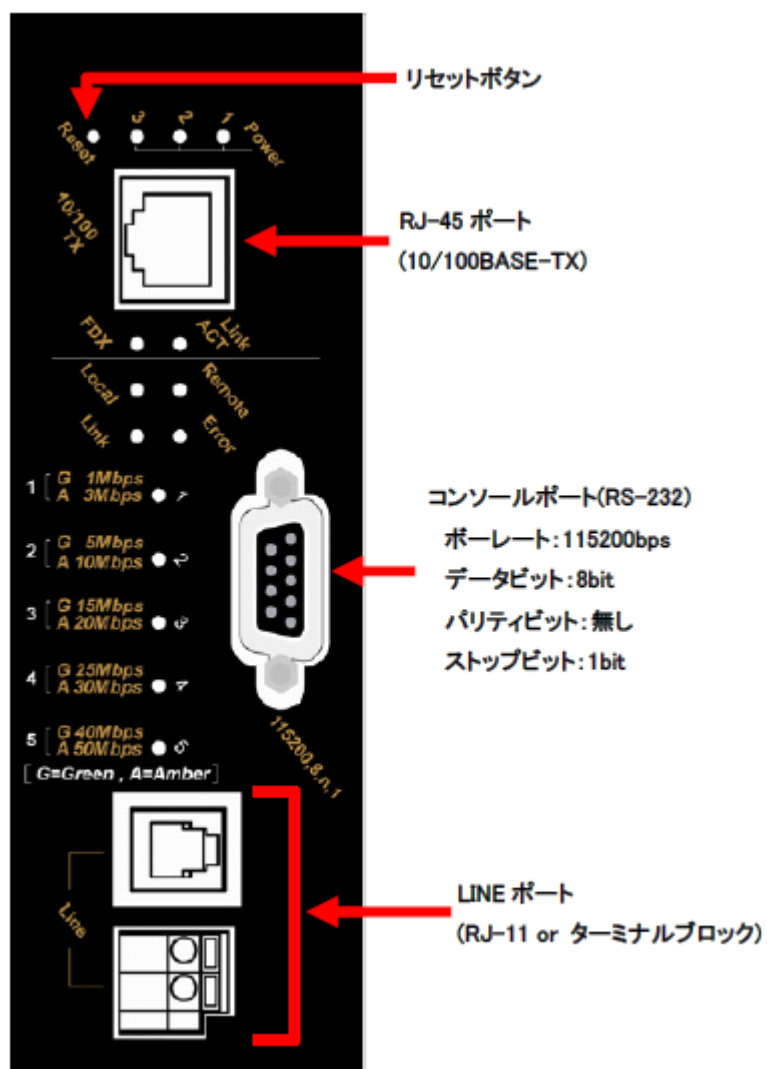
2 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
ABiLINX 1511 本体	1 台

3 製品外観

前面



LED 表示	状態	表示内容
Power 1	点灯	電源が供給されています。
Power 2	点灯	電源が供給されています。
Power 3	点灯	電源が供給されています。
Link/ACT	点灯	RJ-45 ポート接続が行われています。
	点滅	RJ-45 ポートでデータ通信が行われています。
	消灯	RJ-45 ポート接続が行われていません。 RJ-45 ポートでデータ通信が行われていません。
FDX	点灯	RJ-45 ポート接続が全二重通信で行われています。
	消灯	RJ-45 ポート接続が半二重通信で行われています。
Local	点灯	Local(親機)設定になっています。
Remote	点灯	Remote(子機)設定になっています。
Link	点灯	VDSL リンクが確立されています。
Error	点灯	VDSL リンクで CRC エラーまたはコリジョンが発生しています。

製品前面パネルにはリンク速度を確認できる 5 つの LED 表示があります。番号とランプの色の組み合わせによって VDSL リンクのリンク速度を表しています。

LED 番号	LED ランプの色	リンク速度
1	緑	1Mbps
	橙	3Mbps
2	緑	5Mbps
	橙	10Mbps
3	緑	15Mbps
	橙	20Mbps
4	緑	25Mbps
	橙	30Mbps
5	緑	40Mbps
	橙	50Mbps

※ リンク速度を確認する LED はあくまでも目安の表示となっております。表示されているリンク速度を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

上面

本体上面部には DC ジャック、ターミナルブロック、Local(親機)/Remote(子機)を切り替える DIP スイッチがあります。



電源入力			
Power 1		DC 12V, 3A	DC ジャック
Power 2	+	DC 12～32V	ターミナルブロック
	—	Power Ground	
Power 3	+	DC 12～32V	
	—	Power Ground	
		アースグラウンド	
DIP スイッチ設定			
Loc	Local (親機) 設定になっています。(デフォルト)		
Rmt	Remote (子機) 設定になっています。		

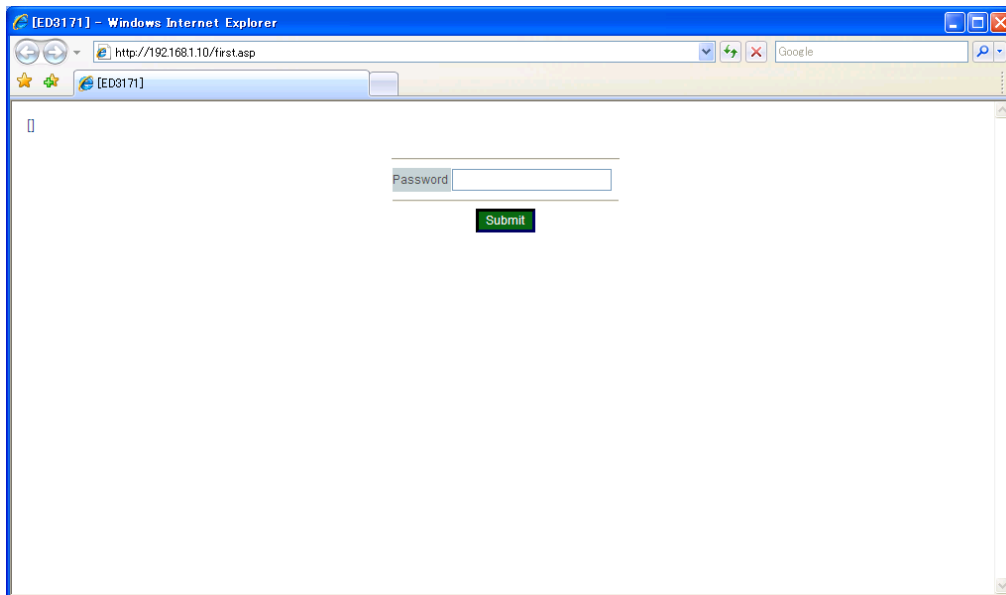
注意事項

- 1) 電源入力 Power2 と Power3 は、障害時に備えて電源の冗長構成が可能です。
- 2) 本製品はマイナス接地専用機器です、プラス接地環境ではご使用になれません。

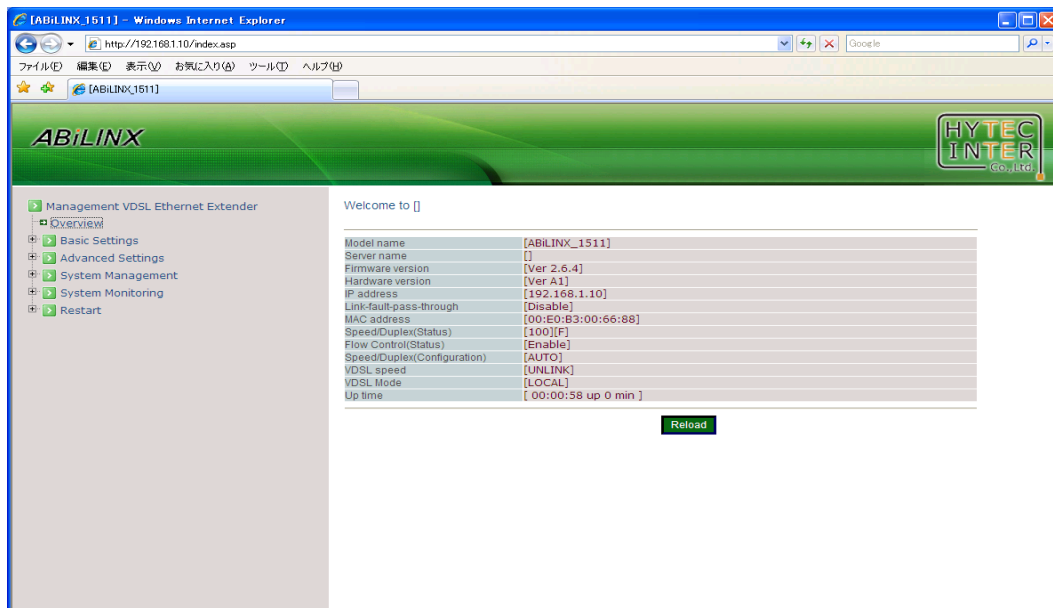
4 ログイン

WEB ブラウザ(インターネットエクスプローラ推奨)を使用してログインします。

デフォルトのアドレスは `http://192.168.1.10` です。接続すると Password 入力画面が表示されます。Password はお買い上げ時には設定されておりませんので空欄のまま **Submit** をクリックすることでログインすることができます。



Submit をクリックするとメインメニューが表示されます。



5 Basic Settings

Network Settings

- **IP configuration:** ドロップダウンリストから Static/DHCP を選択してください。
DHCP を選択すると DHCP サーバから自動的に IP アドレスとサブネットマスクの値を取得します。
- **IP address:** モデムの IP アドレスを入力します。(デフォルト:192.168.1.10)
- **Netmask:** サブネットマスクを入力します。(デフォルト:255.255.255.0)
- **Gateway:** ゲートウェイの IP アドレスを入力します。
- **DNS server1,2,3,4:** DNS サーバを入力します。

設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

The screenshot shows a web browser window titled "[ED3171] - Windows Internet Explorer" with the address bar showing "http://192.168.1.10/index.asp". The page features the ABiLINX logo and a HYTEC INTER Co., Ltd. logo. A left sidebar contains a navigation menu with items: Management VDSL Ethernet Extender, Overview, Basic Settings (expanded), Network Settings (selected), Server Name Settings, NTP Server Settings, Advanced Settings, System Management, System Monitoring, and Restart. The main content area is titled "Network Settings" and contains a form with the following fields:

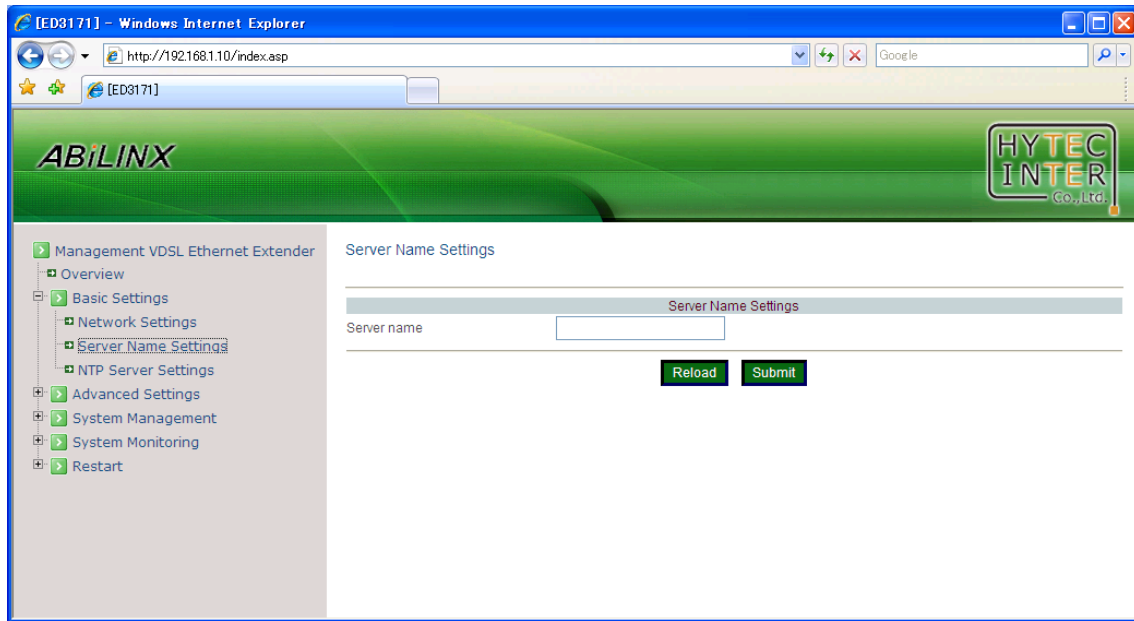
Network Settings	
IP configuration	Static
IP address	192.168.1.10
Netmask	255.255.255.0
Gateway	
DNS server 1	
DNS server 2	
DNS server 3	
DNS server 4	

At the bottom of the form are two buttons: "Reload" and "Submit".

Server Name Settings

Server name(sysName)の設定を行います。変更するサーバネームを入力したら **Submit** をクリックしてください。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。



NTP Settings

NTP サーバの設定を行います。

- **NTP status:** NTP 機能を Disable(無効)/Enable(有効)から選択します。
(デフォルト: Disable)
- **NTP Server:** NTP サーバ名を入力します。
- **Time Zone:** ドロップダウンリストからタイムゾーンを選択します。
- **Current time:** 現在の時間を表示します。
- **Polling Interval:** Polling Interval の値を 1～10080(分)の範囲で入力します。
(デフォルト: 60)

設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

Daylight Saving Settings

Daylight Saving Time の設定を行います。

- **Daylight Saving Mode:** Disable(無効)/Weekday/Date から選択します。
- **Daylight Saving Time Zone:** タイムゾーンを 6 文字以内で入力します。
- **Number of minutes to add:** 調整する時間を 1～1440(分)の範囲で入力します。
(デフォルト: 60)
- **Weekday Mode:** Daylight Saving Mode で Weekday モードを選択した際の期間の設定を行います。**starts on(開始日)**と**ends on(終了日)**をドロップダウンリストから選択します。
- **Date Mode:** Daylight Saving Mode で Date モードを選択した際の期間の設定を行います。**starts on(開始日)**と**ends on(終了日)**をドロップダウンリストから選択します。

設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

[ABiLINX_1511] - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.10/index.asp

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

[ABiLINX_1511]

ABiLINX

HYTEC INTER Co., Ltd.

Management VDSL Ethernet Extender

- Overview
- Basic Settings
 - Network Settings
 - Server Name Settings
 - NTP Server Settings
- Advanced Settings
- System Management
- System Monitoring
- Restart

NTP Settings

NTP Settings

NTP status: Disable

NTP Server: time.nist.gov **Sync Time**

Time Zone: (GMT) Greenwich Mean Time: Dublin, Edinburgh, Lisbon, London

Current time: **Thu Jan 1 00:03:11 GMT 1970**

Polling Interval: 60 (1-10080 min)

Reload Submit

Daylight Saving Settings

Daylight Saving Settings

Daylight Saving Mode: Disable

Daylight Saving Time Zone:

Number of Minutes to add: 60 (1-1440 min)

Weekday Mode

starts on: the First Sunday in January at 0:00

ends on: the First Sunday in January at 0:00

Date Mode

starts on: January 1 at 0:00

ends on: January 1 at 0:00

Reload Submit

6 Advanced Settings

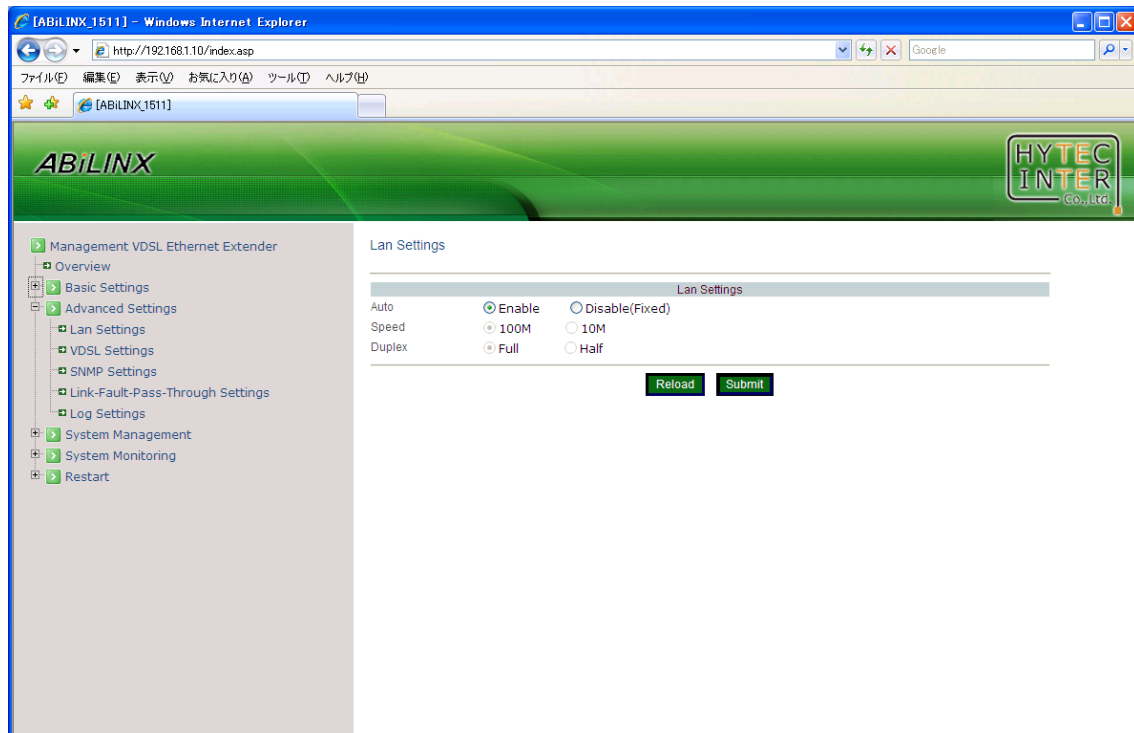
Lan Settings

LANの設定を行います。

- **Auto:** LAN のオート設定を Enable(有効)/Disable(無効)から選択します。
- **Speed:** スピードを 100M/10M から選択します。
- **Duplex:** 通信モードを Full(全二重通信)/Half(半二重通信)から選択します。

設定が完了したら Submit をクリックしてください。

- ※ Speed、Duplex の設定は LAN のオート設定を Disable(無効)にした際に有効となります。
- ※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。



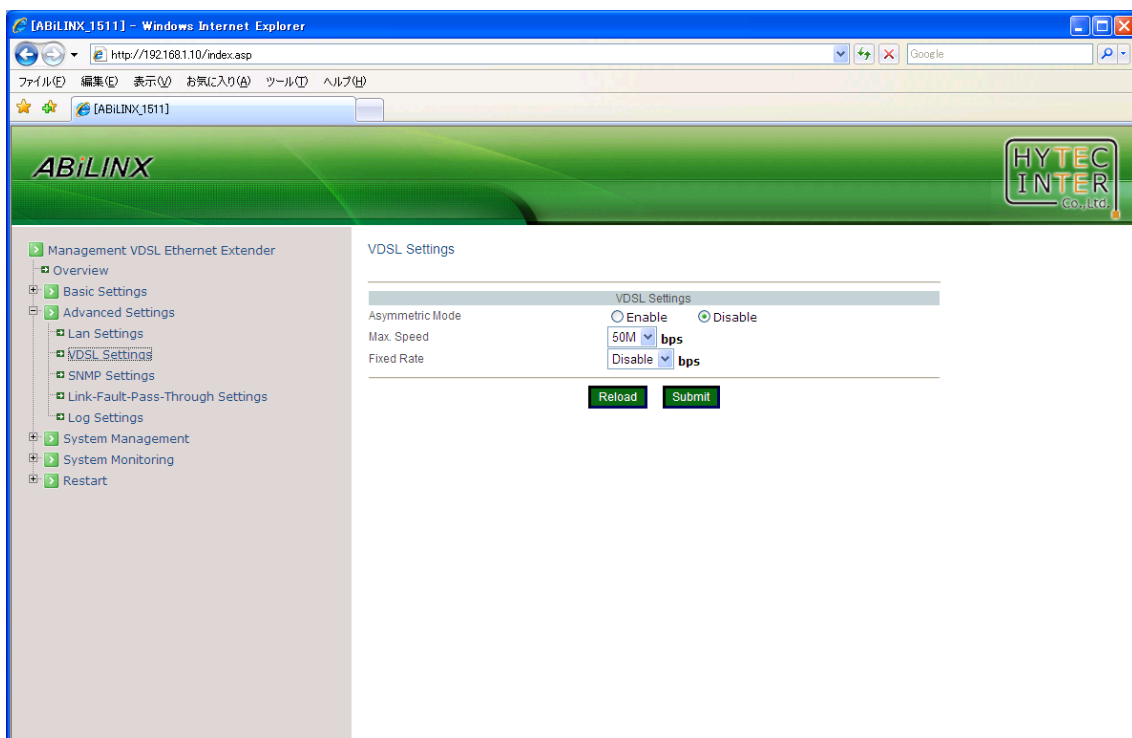
VDSL Settings

VDSLの設定を行います。

- **Max.Speed**: ドロップダウンリストから最大速度を選択します。
- **Fixed Rate**: 速度を固定にして使用する際には、ドロップダウンリストから速度を選択します。

設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

- ※ **Asymmetric Mode(非対称モード)**は、サポートしておりません。
- ※ **Max.Speed** の設定は **Fixed Rate** を **Disable** に設定した際に有効となり、選択した値以下の速度で自動接続します。
- ※ 設定を変更したら必ず設定の保存(**Save Configuration**)→再起動(**Restart System**)を行ってください。



SNMP Settings

SNMP の設定を行います。

- **Get community:** SNMP の RW(設定の参照と変更)community を入力します。
(デフォルト:public)
- **Set community:** SNMP の RW(設定の参照と変更)community を入力します。
(デフォルト:private)
- **sysContact:** このシステムの担当者の名前を入力します。
(デフォルト:localhost)
- **sysLocation:** このシステムの設置場所を入力します。(デフォルト:HYTEC)
- **sysDescr:** このシステムの説明を入力します。(デフォルト:ABiLINX_1511)
- **IP of remote SNMP trap receiver:** SNMP トラップをリモートで受け取る IP アドレスを入力します。

設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

SNMP Settings	
Get community	public
Set community	private
sysContact	localhost
sysLocation	HYTEC
sysDescr	ABiLINX_1511
IP of remote SNMP trap receiver	
IP of remote SNMP trap receiver	
IP of remote SNMP trap receiver	
IP of remote SNMP trap receiver	

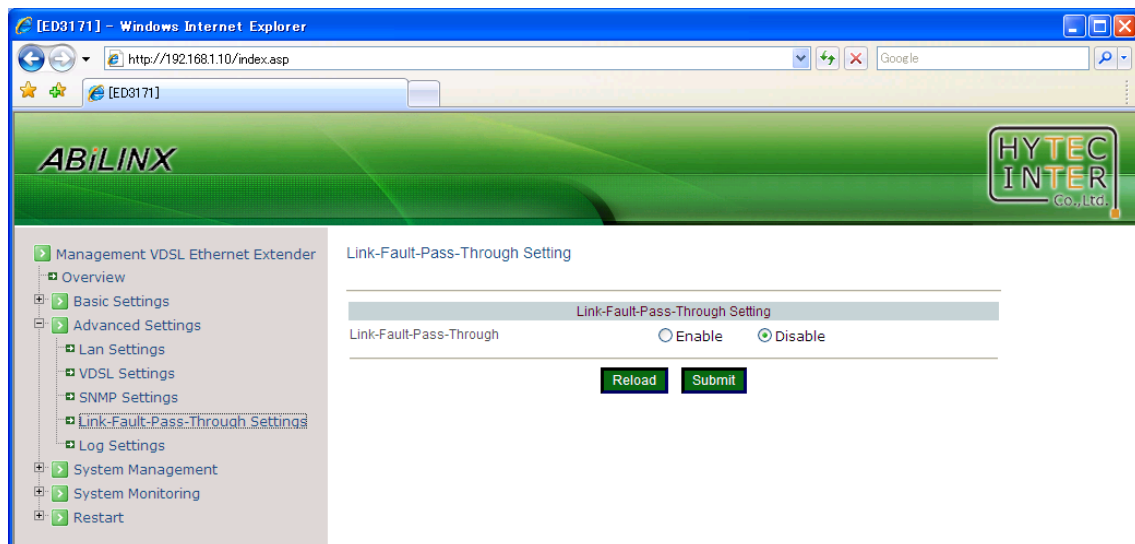
Reload Submit

Link-Fault-Pass-Through Settings

Link-Fault-Pass-Through 機能の設定を行います。機能を有効にするには Enable を選択し、**Submit** をクリックしてください。(デフォルト: Disable)

Link-Fault-Pass-Through 機能は、片方のモデムでイーサネット接続やDSLリンクが切断された場合に、もう一方のモデムもそのリンク不良を検知し、イーサネット接続と DSL リンクを自動的に切断します。

- ※ Link-Fault-Pass-Through 機能を有効にする場合には、Loc(親機)/Rmt(子機)両方とも設定を行ってください。
- ※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。



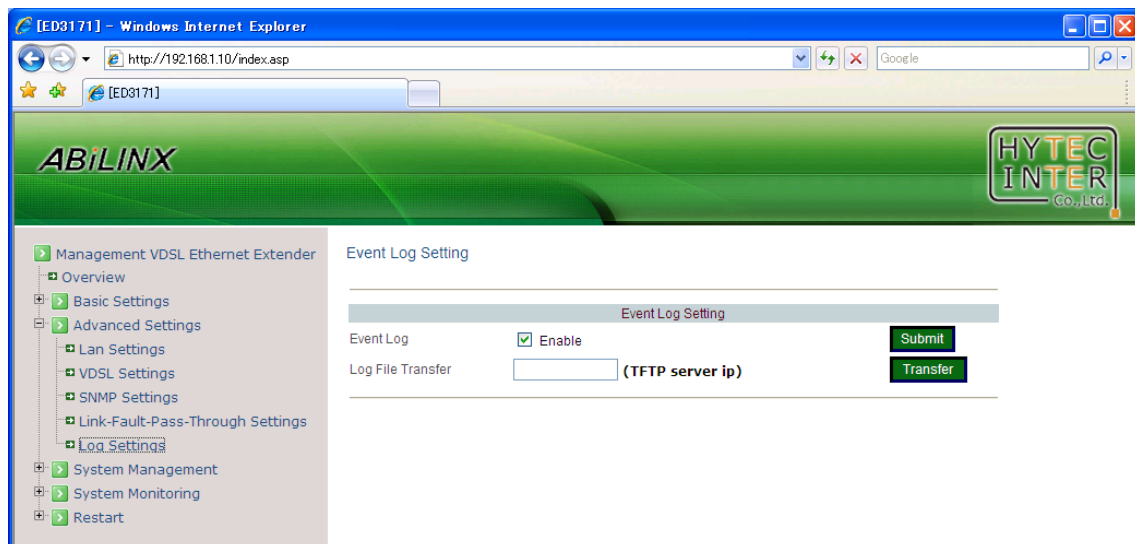
Log Settings

データログ設定を有効にするにはチェックボックスにチェックを入れます。無効にするにはチェックボックスのチェックを外してください。設定が完了したら **Submit** をクリックしてください。

TFTP サーバを使用してデータログ転送を行うには、Log File Transfer に TFTP サーバの IP アドレスを入力し、**Transfer** をクリックしてください。

※ 設定を無効にした場合、設定を無効にする以前のデータログは記録されたままとなります。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

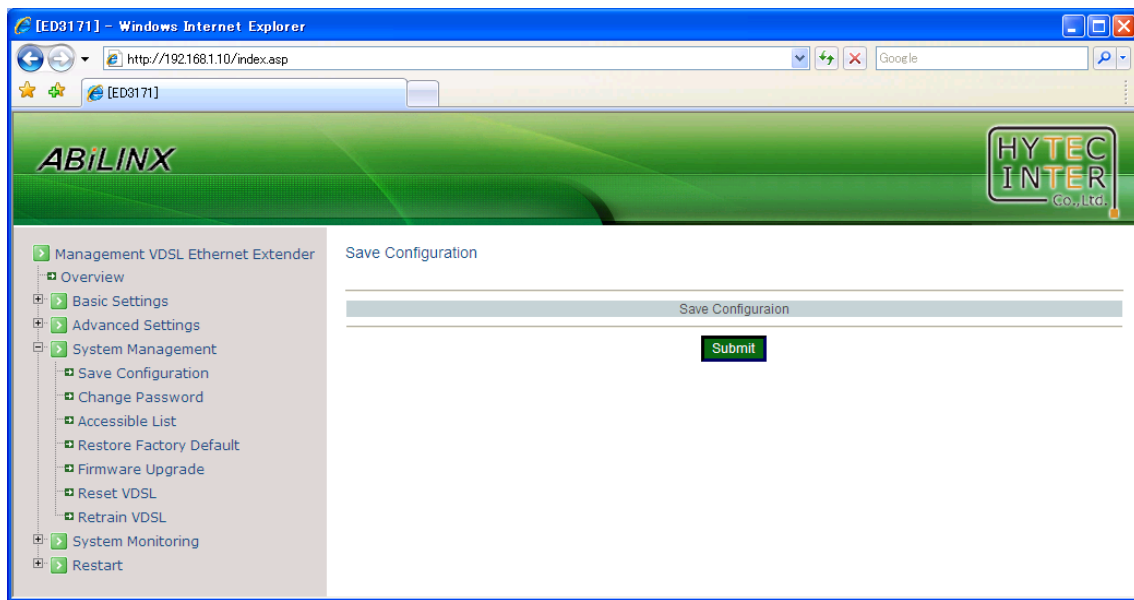


7 System Management

Save Configuration

設定を変更したら、保存を行います。

※ 設定を変更したら必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。



Change Password

パスワードの変更を行います。

- **Old password:** 以前使用していたパスワードを入力します。
- **New password:** 新しいパスワードを入力します。
- **Confirm password:** 確認のために新しいパスワードをもう一度入力します。

入力が完了したら **Submit** をクリックしてください。

※ **Submit** をクリックしたら、必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

The screenshot shows the 'Change Password' page of the ABiLINX 1511 web interface. The browser is Windows Internet Explorer. The address bar shows the URL 'http://192.168.1.10/index.asp'. The page has a green header with the 'ABiLINX' logo and 'HYTEC INTER Co., Ltd.' logo. A left sidebar contains a tree view with 'Management VDSL Ethernet Extender' expanded, showing sub-items like 'Overview', 'Basic Settings', 'Advanced Settings', 'System Management', 'Accessible List', 'Restore Factory Default', 'Firmware Upgrade', 'Reset VDSL', 'Retrain VDSL', 'System Monitoring', and 'Restart'. The 'Change Password' option is highlighted. The main content area is titled 'Change Password' and contains three input fields labeled 'Old password', 'New password', and 'Confirm password', followed by a green 'Submit' button.

Accessible List

IP アドレスまたは MAC アドレスをリスト内に入力し設定を有効にした場合、指定した IP アドレスまたは MAC アドレスのみの通信を許可し、それ以外の通信は破棄します。

MAC アドレスの記載はハイフンではなくコロンを利用してください。

例: 0x:1x:2x:3x:4x:5x(コロン利用)、0x-1x-2x-3x-4x-5x(ハイフン利用)

※ **Submit** をクリックしたら、必ず設定の保存(Save Configuration)→再起動(Restart System)を行ってください。

The screenshot shows the web interface of the ABiLINX 1511 device, accessed via a Windows Internet Explorer browser. The address bar shows <http://192.168.1.10/index.asp>. The page title is "[ED3171] - Windows Internet Explorer". The main content area is titled "Accessible IP & MAC List".

On the left, there is a navigation menu with the following items:

- Management VDSL Ethernet Extender
 - Overview
 - Basic Settings
 - Advanced Settings
 - System Management
 - Save Configuration
 - Change Password
 - Accessible List (selected)
 - Restore Factory Default
 - Firmware Upgrade
 - Reset VDSL
 - Retrain VDSL
 - System Monitoring
 - Restart

The main content area has a checkbox labeled "Only packets with following enabled source IP/MAC will be responded." which is currently unchecked. Below this, there are two sections: "IP List" and "Mac List".

IP List:

IP	Enable
IP1	☐
IP2	☐
IP3	☐
IP4	☐
IP5	☐
IP6	☐
IP7	☐
IP8	☐

Mac List:

MAC	Enable
MAC1	☐
MAC2	☐
MAC3	☐
MAC4	☐
MAC5	☐
MAC6	☐
MAC7	☐
MAC8	☐

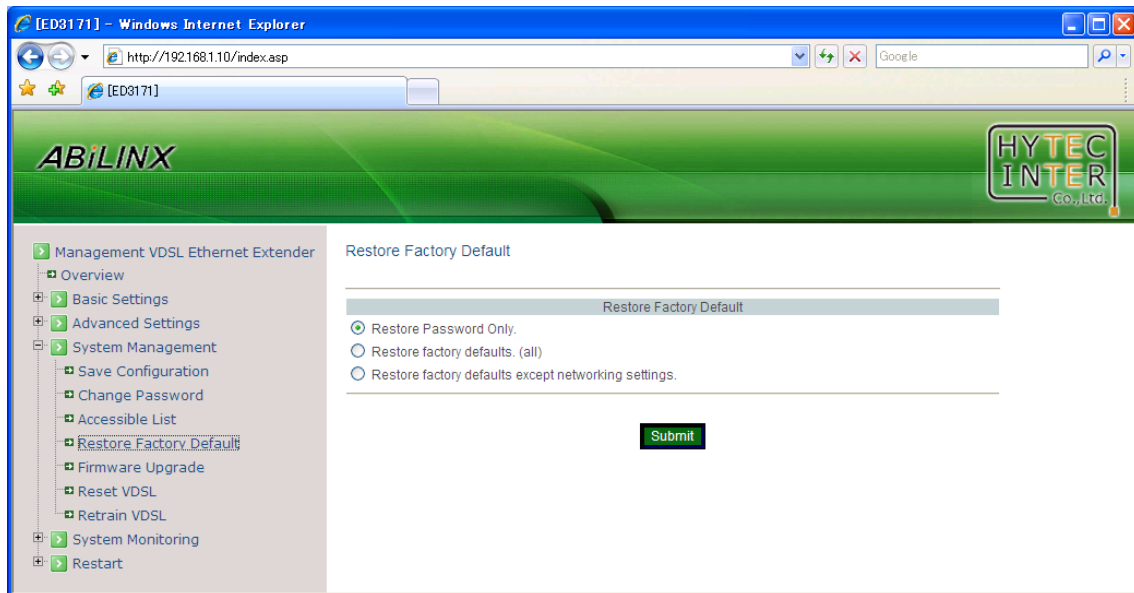
At the bottom right, there are two buttons: "Reload" and "Submit".

Restore Factory Default

設定を工場出荷時状態に戻します。

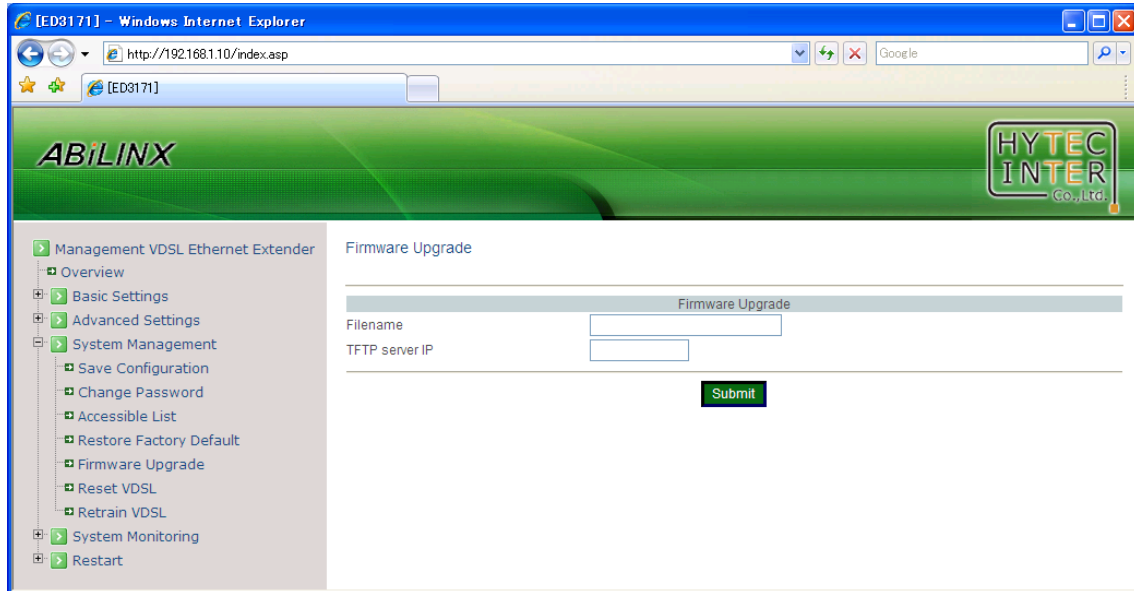
- **Restore Password Only:** パスワードのみを工場出荷時状態に戻します。
- **Restore factory defaults(all):** 全ての設定を工場出荷時状態に戻します。
- **Restore factory defaults except networking settings:** Network Settings 以外の設定を工場出荷時状態に戻します。

設定を選択したら **Submit** をクリックしてください。



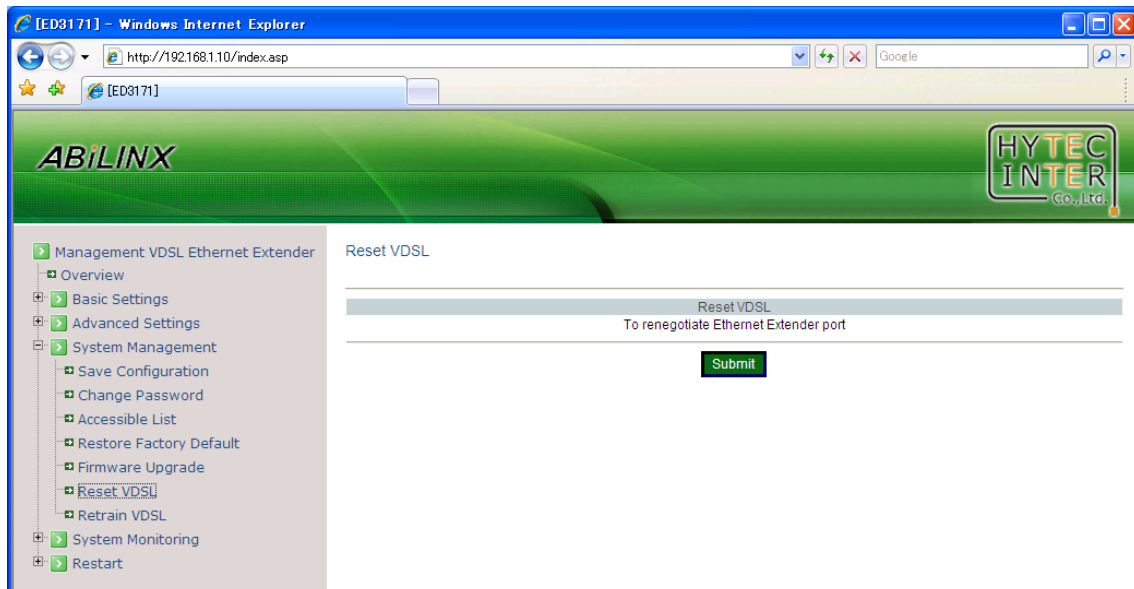
Firmware Update

ファームウェアのアップデートを行います。適用したいファームウェアの File name と、TFTP サーバの IP アドレスを入力し、**Submit** をクリックするとファームウェアのアップデートが開始されます。



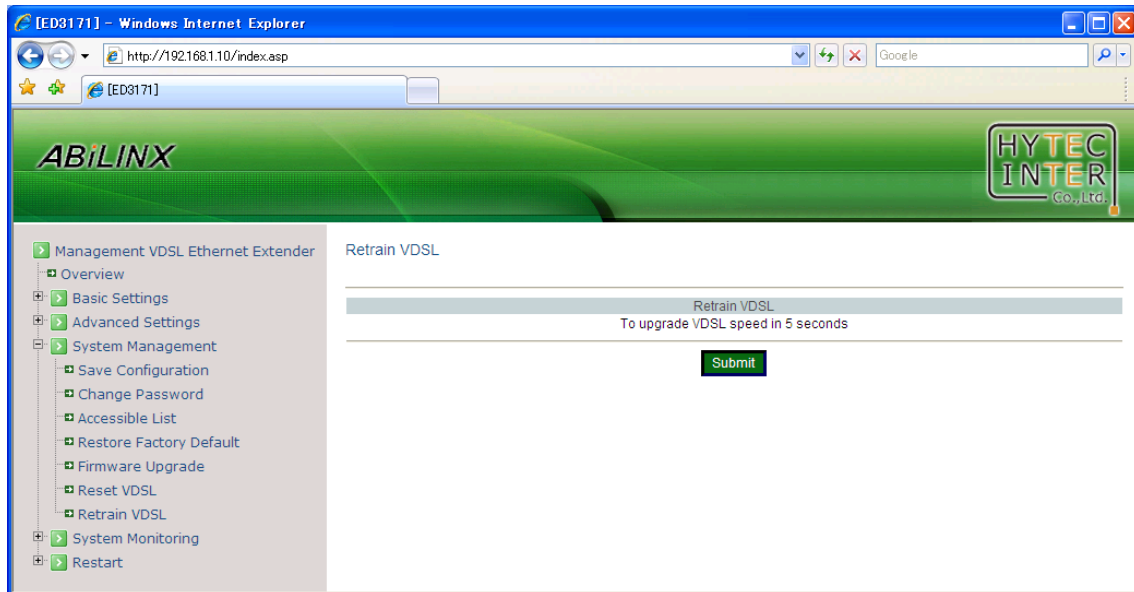
Reset VDSL

Submit をクリックすると、DSL リンクを再接続します。



Retrain VDSL

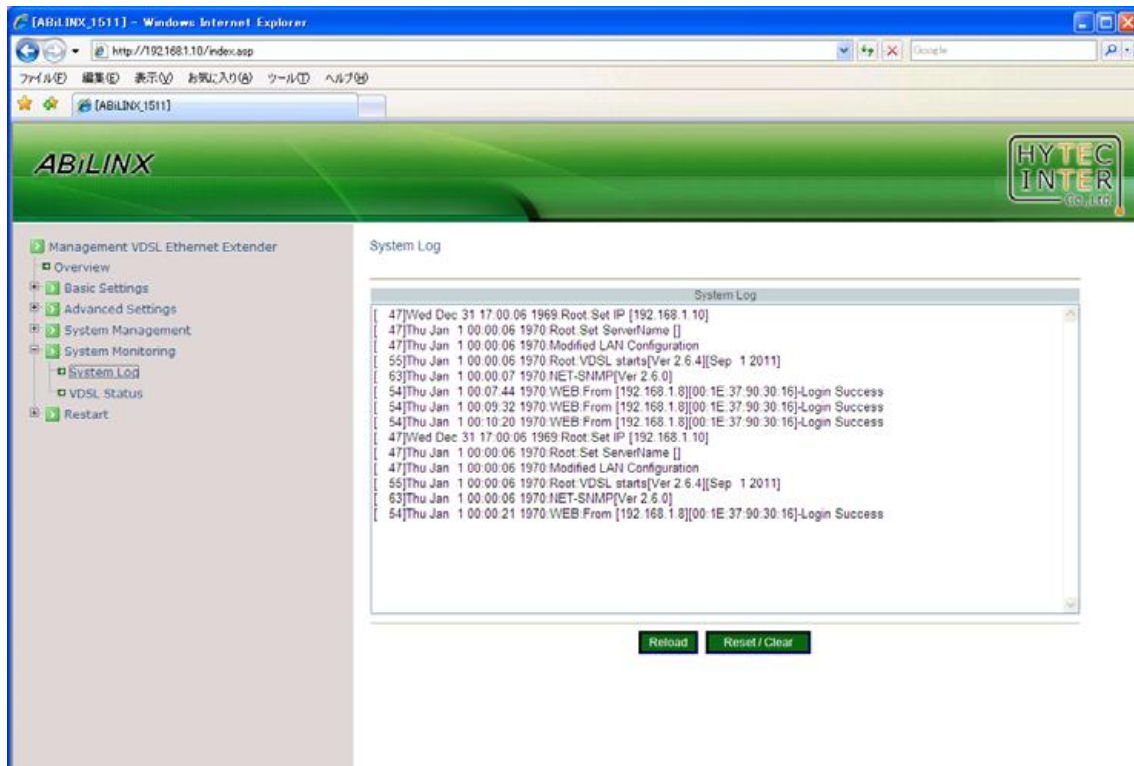
Submit をクリックすると、リンクスピードの再調整を行います。



8 System Monitoring

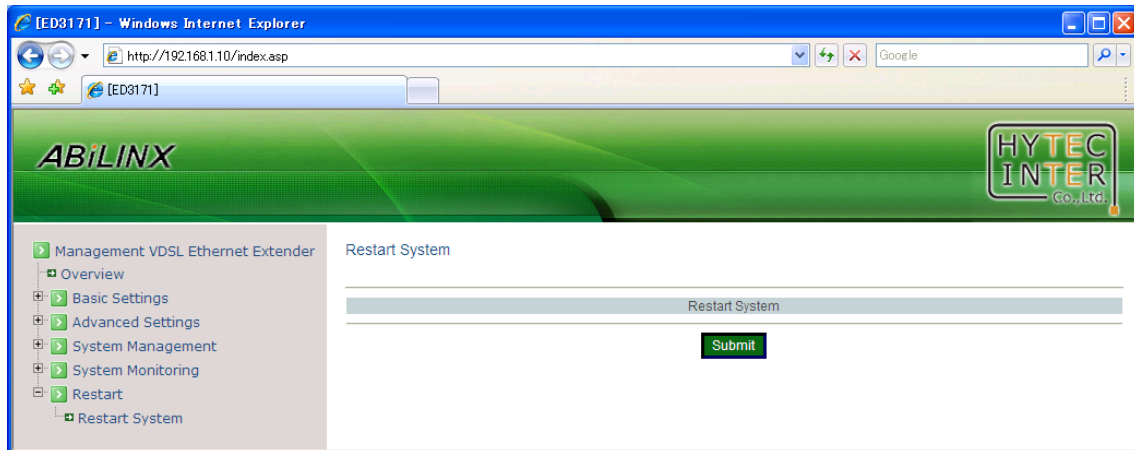
System Log

システムログの確認が行えます。Reload をクリックすると情報の更新が行われます。
Reset/Clear をクリックすると情報がリセットされます。



9 Restart

Submit をクリックするとシステムの再起動を行います。



10 コマンドライン(CLI)による操作

ABiLINX 1511 は、WEB ブラウザによる GUI 操作以外に、コマンドラインによる CLI 操作で設定を行うことができます。モデムとの接続方法は、IP 接続(TELNET)とシリアル接続の 2 通りあります。

ログイン

管理端末と ABiLINX 1511 をシリアル、または IP で接続します。

- **シリアル接続:** 管理端末のシリアルポートと ABiLINX 1511 のコンソールポートをストレートシリアルケーブルで接続します。

COM ポートの設定

ボーレート: 115200bps

データビット: 8bit

パリティビット: 無し

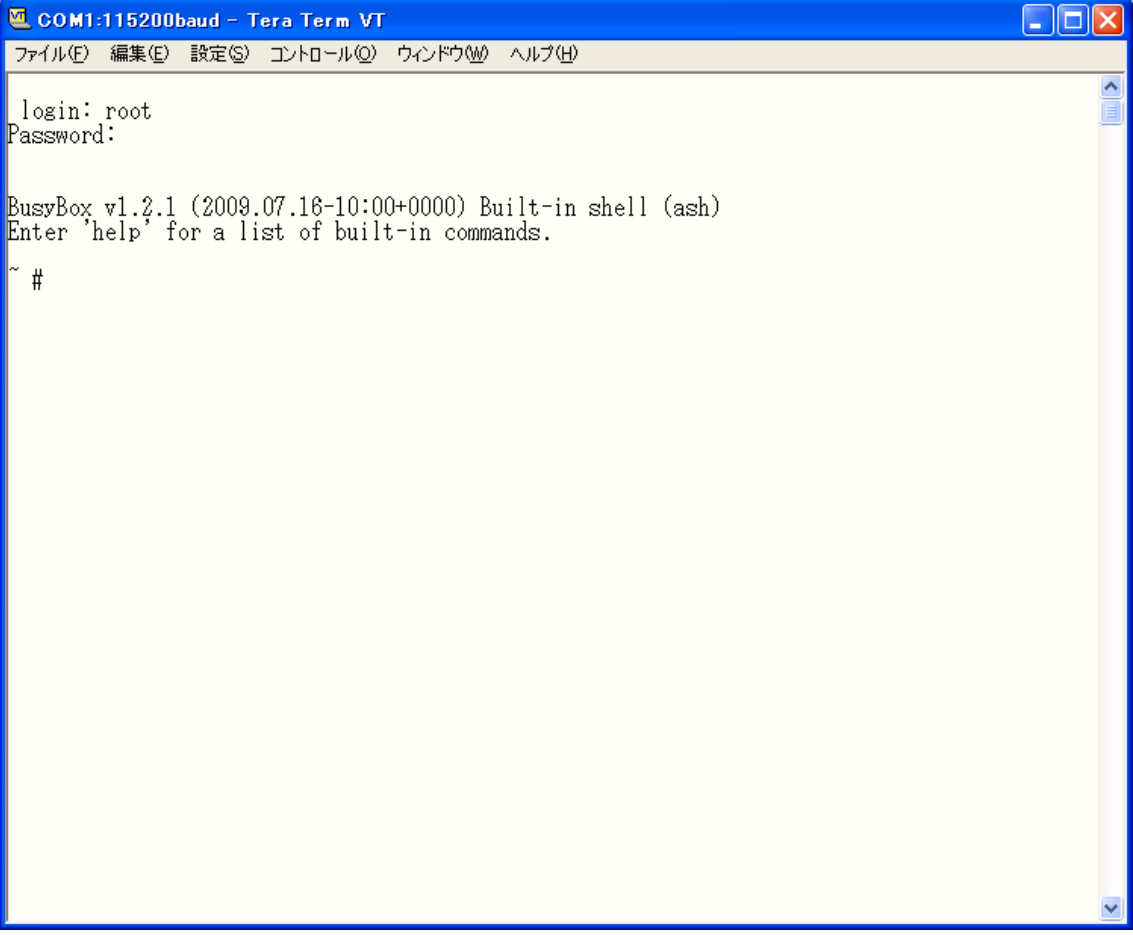
ストップビット: 1bit

- **IP 接続:** 管理端末の LAN ポートと ABiLINX 1511 の LAN ポートを UTP ケーブルで接続します。

ログイン認証画面が表示されますので、ログインユーザー情報を入力します。

Login: root(デフォルト)

Password: パスワードはお買い上げ時には設定されておりませんので空欄のまま **Enter** をクリックします。



The screenshot shows a terminal window titled "COM1:115200baud - Tera Term VT". The menu bar includes "ファイル(F)", "編集(E)", "設定(S)", "コントロール(C)", "ウインドウ(W)", and "ヘルプ(H)". The terminal content displays the login process: "login: root", "Password:", and then the BusyBox v1.2.1 shell prompt "~ #".

```
login: root
Password:

BusyBox v1.2.1 (2009.07.16-10:00+0000) Built-in shell (ash)
Enter 'help' for a list of built-in commands.

~ #
```

※ 使用するターミナルエミュレーションソフトウェア・パソコンにより、文字化けが発生する場合がございます。

システムに関するコマンド

コマンド	説明
sys uptime	uptime の表示
sys date	date と time の表示
sys date -s <MMDDhhmmYYYY> MM: 月、DD: 日、hh: 時間、mm: 分、 YYYY: 年	date と time の設定
sys servername disp	server name の表示
sys servername set <サーバネーム>	server name の設定
sys snmp	SNMP 設定の表示
sys snmp getcommunity <CommunityName>	Getcommunity の変更
sys snmp setcommunity <CommunityName>	Setcommunity の変更
sys snmp syslocation	Syslocation の表示
sys snmp syslocation <Location>	Syslocation の変更
sys snmp syscontact	Syscontact の表示
sys snmp syscontact <Contact>	Syscontact の変更
sys snmp sysdescr	Sysdescr の表示
sys snmp sysdescr <Description>	Sysdescr の変更
sys snmp trapdest add/delete <IP アドレス>	SNMPトラップをリモートで受け取る IP アドレスの追加/削除
sys passwd	新しいパスワードの設定
sys actl on/off	アクセスコントロール機能 ON/OFF
sys actl disp	アクセスコントロール設定の表示
sys actl add ip/mac <IP アドレス/MAC アドレス>	accessible list へ IP アドレス/MAC アドレスを追加
sys actl del ip/mac all/<リスト番号> リスト番号:0~7	accessible list から IP アドレス/MAC アドレスを削除(全て/リスト番号)
sys actl enable/disable ip/mac <リスト番号> リスト番号:0~7	accessible list のリスト番号の IP アドレス/MAC アドレスを有効/無効化
sys reboot	モデムの再起動
sys reset level1	パスワードのみを工場出荷時状態に戻す
sys reset level2	工場出荷時状態に戻す
sys reset level3	Network Settings 以外の設定を工場出荷時状態に戻す

sys ntp	NTP 設定の表示
sys ntp on/off	NTP 設定の ON/OFF
sys ntp sync-time	時間の同期
sys ntp pinterval <minutes> minutes: 1~10080	Polling Interval の値の設定
sys ntp server <NTP サーバネーム>	NTP サーバの設定
sys ntp timezone <timezone> <時間> 時間: +24:00~-24:00	NTP time zone の設定
sys summer-time	Daylight Saving Time 設定の表示
sys summer-time off	Daylight Saving Time 設定の無効化
sys summer-time <timezone> weekday <week> <day> <month> <hh:mm> <week> <day> <month> <hh:mm> <offset> week: 週 1(First)、2(Second)、3(Third)、 4(Fourth)、5(Last) day: 曜日 例: SUN,WED,FRI month: 月 例: JAN,MAY,OCT hh: 時間、mm: 分 offset: 調整する時間(1~1440)	Daylight Saving Time での Weekday モード選択 時における設定 例: sys summer-time tokyo weekday 3 FRI SEP 16:00 4 WED SEP 20:00 60 9 月第 3 週の金曜日 16:00~9 月第 4 週の 水曜日 20:00 まで 60 分調整
sys summer-time <timezone> date <date> <month> <hh:mm> <date> <month> <hh:mm> <offset> date: 日 month: 月 例: JAN,MAY,OCT hh: 時間、mm: 分 offset: 調整する時間(1~1440)	Daylight Saving Time での Date モード選択時 における設定 例: sys summer-time tokyo date 18 SEP 16:00 23 SEP 20:00 60 9 月 18 日の 16:00~9 月 23 日の 20:00 まで 60 分調整
sys log	ログ設定の表示
sys log on/off	ログ表示 ON/OFF
sys log reset	ログのリセット
sys log send <TFTP サーバ IP アドレス>	ログの転送
sys log disp	ログの表示
sys lfpt	Link-Fault-Pass-Through 設定の表示
sys lfpt on/off	Link-Fault-Pass-Through 機能 ON/OFF

VDSL に関するコマンド

コマンド	説明
<code>vdsl counter</code>	VDSL Statistic の表示
<code>vdsl status</code>	VDSL ステータスの表示
<code>vdsl disp</code>	VDSL 設定の表示
<code>vdsl reset counters</code>	VDSL Statistic のリセット
<code>vdsl au</code>	VDSL(オートモード)設定の表示
<code>vdsl au level <number></code> number: 0(50Mbps)、1(40Mbps)、2(30Mbps)、 3(25Mbps)、4(20Mbps)、5(15Mbps)、 6(10Mbps)、7(5Mbps)、8(3Mbps)、 9(1Mbps)	VDSL(オートモード)の Max Speed 設定
<code>vdsl fixedrate</code>	VDSL(固定モード)設定の表示
<code>vdsl fixedrate <number></code> number: -1(disable)、0(50Mbps)、1(40Mbps)、 2(30Mbps)、3(25Mbps)、4(20Mbps)、 5(15Mbps)、6(10Mbps)、7(5Mbps)、 8(3Mbps)、9(1Mbps)	VDSL(固定モード)の速度設定
<code>vdsl retrain</code>	リンクスピード再調整

ネットワークに関するコマンド

コマンド	説明
net ifconfig disp	ネットワーク設定の表示
net ifconfig ip <IP アドレス>	IP アドレスの変更
net ifconfig netmask <ネットマスク>	ネットマスクの変更
net ping <IP アドレス>	ping の実行
net arp	ARP テーブルの表示
net gateway	ゲートウェイ設定の表示
net gateway add/del <IP アドレス>	ゲートウェイの追加/削除
net dns	DNS 設定の表示
net dns add/del <IP アドレス>	DNS の追加/削除
net dhcp	DHCP 設定の表示
net dhcp on/off	DHCP 機能 ON/OFF
net dhcp renew	DHCP から IP アドレスを再取得
net an	オートネゴシエーション設定の表示
net an on/off	オートネゴシエーション設定の ON/OFF
net an speed 10/100	LAN スピードの設定(10/100)
net an duplex full/half	duplex モードの設定(half/full)

コンフィグに関するコマンド

コマンド	説明
config disp	全ての設定を表示
config save	設定の保存

11 製品仕様

製品名	ABiLINX 1511
伝送方式	ITU-T G.993.1 (VDSL)
伝送速度	1/3/5/10/15/20/25/30/40/50Mbps (自動/固定設定可)、上り下り速度対称
使用周波数帯域	0.24MHz～11.81MHz
インタフェース	イーサネット:RJ-45/1 ポート 10/100 BASE-T Half/Full duplex の自動検出 IEEE802.3/IEEE802.3u 準拠 オート MDI/MDI-X 機能
	DSL:RJ-11/1 ポート、または LINE ターミナルブロック 1/3/5/10/15/20/25/30/40/50Mbps VDSL 適合電線範囲 AWG26～12、むき寸法 5mm ※ 一般公衆回線には接続できません。 ※ 電話重畳する場合には別途お問い合わせください。
	RS-232/1 ポート
寸法	(W)50 x (H)135 x (D)110mm (突起部含まず)
重量	0.8kg (本体のみ)
電源	Power 1:DC 12V 3A Power 2:DC 12-32V Power 3:DC 12-32V
最大消費電力	5.76W
使用環境	動作温度:-40～+75℃
	保存温度:-40～+85℃
	動作湿度 5～95%(結露なきこと)
規格・認定	VCCI Class A、FCC part 15 Class A、CE Marking、RoHS、WEEE

12 困ったときには

モデムの電源が入らない

本体前面部 Power LED が消灯しているときは、本製品に電源が供給されていません。以下の点を確認してください。

- AC アダプタ(別売)は、本製品の Power 1 に正しく接続されているか
- AC プラグは、電源コンセントに正しく接続されているか
- 電源コンセントには、電源が供給されているか
- 適切な電圧が供給されているか
(AC アダプタ(別売)の入力電圧は、AC 100-240V 47-63Hz に対応しています。)

DSL リンクが確立しない・安定しない

本体前面部 Link LED が消灯/点滅しているときは、DSL リンクが確立されていません。以下の点を確認してください。

- 対向機器の電源は、オンになっているか
 - 各コネクタとケーブルが正しく接続されているか
 - 接続する二つの機器が、Loc(親機)/Rmt(子機)の関係になっているか
 - ツイストペアケーブルを使用しているか
(平ケーブル、カッドケーブルを使用した場合、ノイズの影響を受けやすくなります。ツイストペアケーブル以外は使用しないでください。)
- ※ DSL リンクが安定しないときは、回線の径が大きいケーブル、シールドされているケーブルを使用することでも状態が改善する可能性があります。

DSL リンクの速度表示と実際の通信速度が違う

本体前面部のリンク速度を確認するLEDはあくまでも目安の表示となっております。表示されているリンク速度を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

Ethernet リンクが確立しない

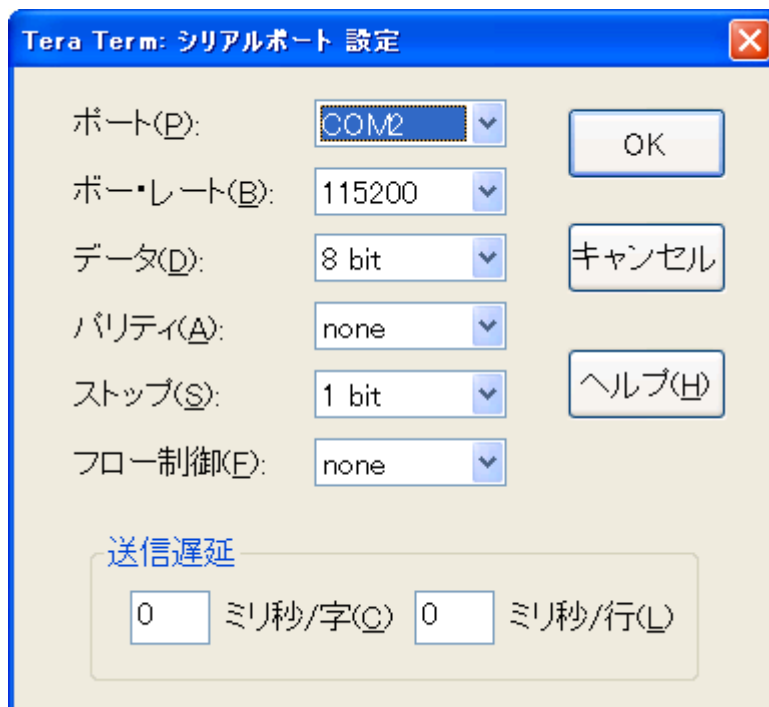
本体前面部 Link/ACT LED が消灯しているときは、Ethernet 接続が確立されていません。以下の点を確認してください。

- 接続先の機器の電源は、オンになっているか
- 各コネクタとケーブルが正しく接続されているか

ログインパスワードを忘れてしまった

ログインパスワードを忘れてしまった場合は、本体前面部にある Reset スイッチとコンソールポートからのコマンド入力で、ABiLINX 1511 のログインパスワードを工場出荷時状態へ戻すことができます。

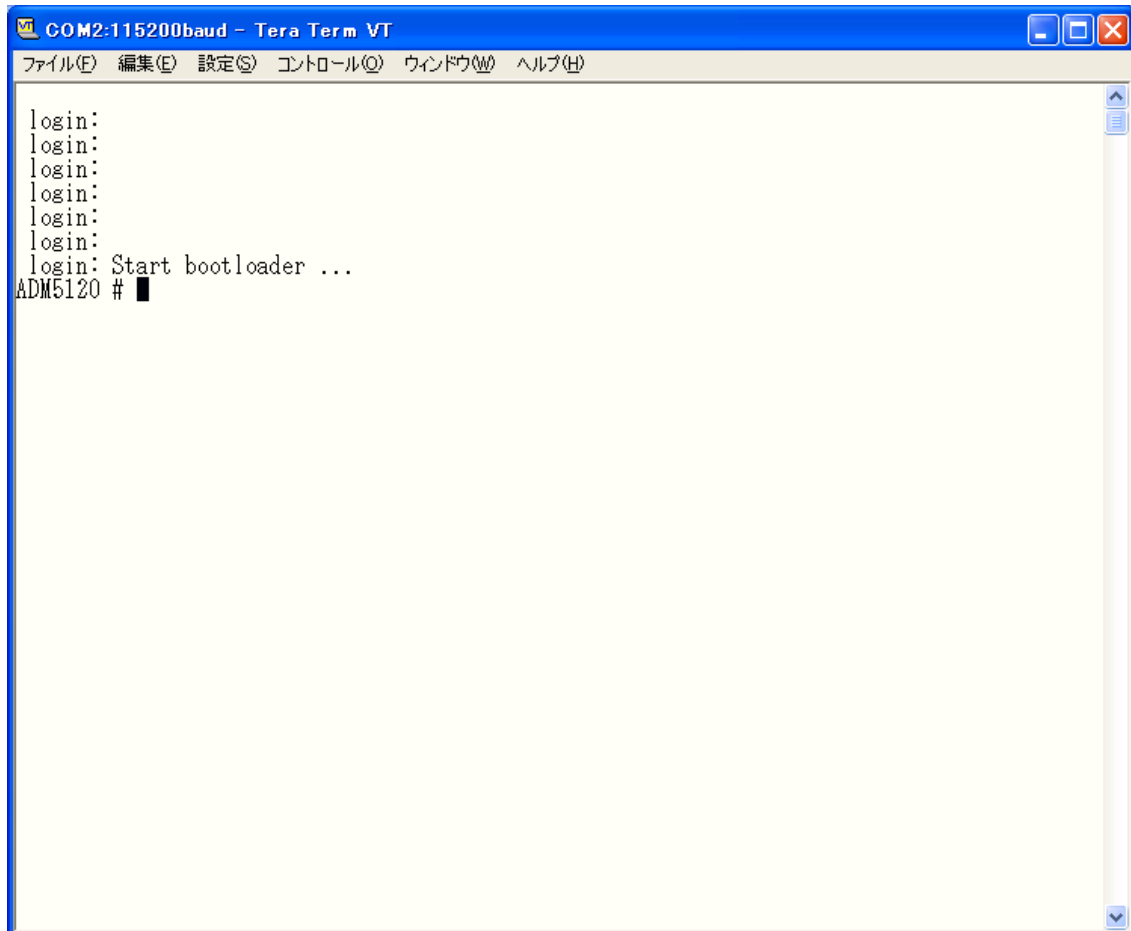
- ① ABiLINX 1511 とパソコンをコンソールケーブルで接続します。
- ② ターミナルエミュレーションソフトウェアを起動し、下記シリアルポートの設定をします。
※ 下記の例ではTeraTerm Proを使用しています。



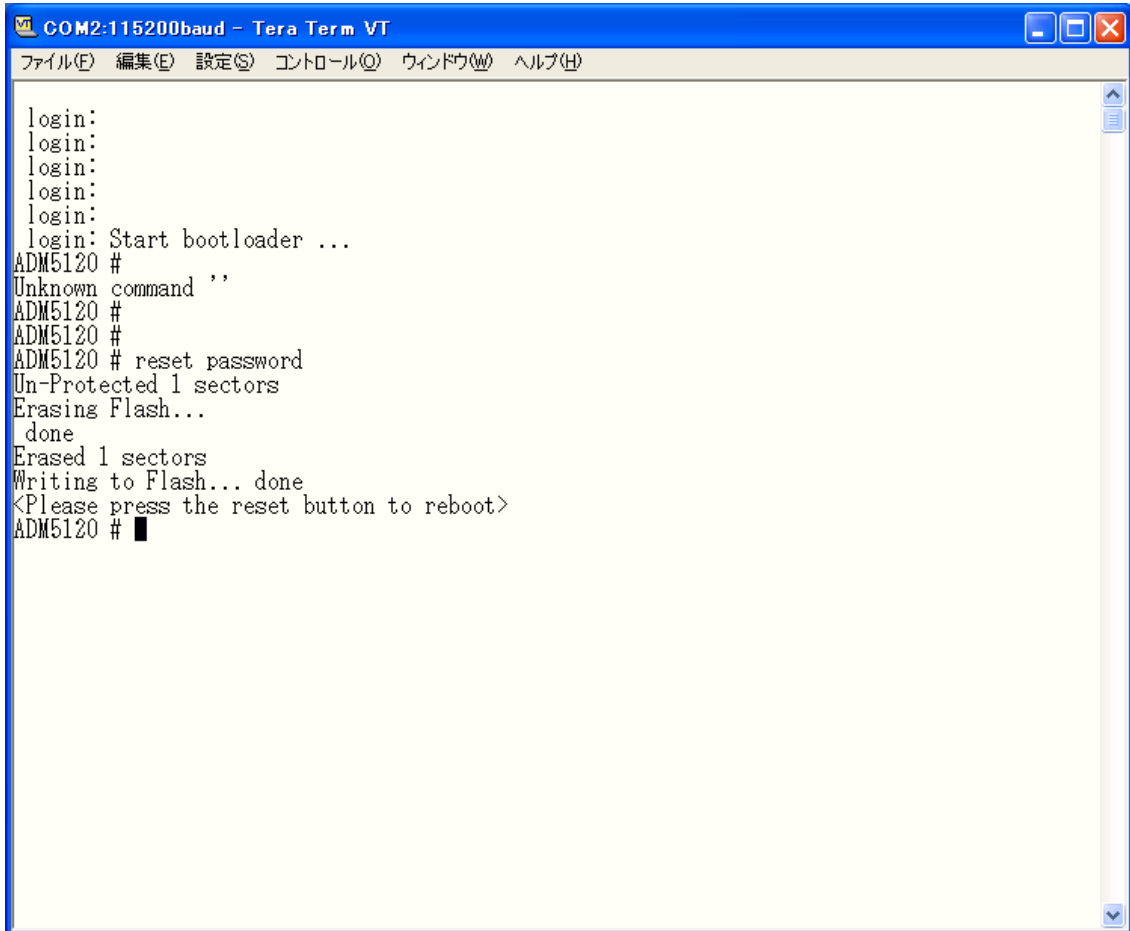
※ ポートの設定は、接続しているCOMポートにより異なります。

③ ターミナルエミュレーションソフトウェアを立ち上げた状態で”Ctrl+D”を押しながら、本体前面部にある Reset ボタンを押します。

④ bootloader プロンプトが表示されます。



- ⑤ bootloader プロンプトで“reset password”と入力し、Enter を押下します。



```
COM2:115200baud - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(Q) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

login:
login:
login:
login:
login:
login: Start bootloader ...
ADM5120 #
Unknown command ''
ADM5120 #
ADM5120 #
ADM5120 # reset password
Un-Protected 1 sectors
Erasing Flash...
done
Erased 1 sectors
Writing to Flash... done
<Please press the reset button to reboot>
ADM5120 #
```

- ⑥ 再度、本体前面部にある Reset ボタンを押下します。
- ⑦ 本体の再起動が終了すると、パスワードの工場出荷時設定の完了です。

13 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間: 納品日より **3ヶ月** (交換機器発送による対応)

製品保証期間: ご購入日より **5年間** (お預かりによる修理対応)

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせていただきます。
(修理できない場合もあります)

- 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
- 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
- 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合

- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。

- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。

- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。

- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社

カスタマサポート

TEL 0570-060030

MAIL support@hytec.co.jp

受付時間 平日 9:00～17:00